

角形鋼管製車止めは 4Rで循環しています

2010
12月号
未来航路ニュース
No.19

近年、既設岸壁の改良工事が増加しています。
角形鋼管製車止めは、このような時代のニーズに応えている製品です！！
弊社は今後も環境に配慮した製品を念頭に、積極的に取り組んで参ります。



カバー取替え作業中

リデュース
Reduce
排出抑制

無駄な廃棄物を出さない

特にコラムストッパーはパーツ構成になっている為、カバーやコラム等の必要部分のみの取替えが行われています。

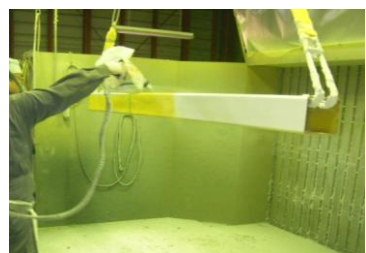


一時撤去し、保管中

リユース
Reuse
再使用

繰り返し使用する

本体は一度撤去した後、再設置する事が可能で、岸壁の補修工事でのコスト縮減に繋がっています。



再塗装中

リペア
Repair
修理・修繕

修理・修繕を行い、廃棄物を抑制する

塗装面の経年劣化の状態により、再塗装若しくは再めっきで新品のように蘇っています。



リサイクルイメージ

リサイクル
Recycle
再生利用

再資源化

各パーツは鋼製なので、不用になった部材は鋼材資源としての再生利用がされています。

未来航路株式会社
www.miraikouro.co.jp